

平成28年 舞鶴市議会意見交換会報告書

経済消防班

開催日時	平成28年7月20日（水）午後7時～午後9時		
開催場所	舞鶴市役所 本館4階 議員協議会室		
テーマ	商店街の振興について		
対象団体	東舞鶴商店街連盟・舞鶴商工振興会・舞鶴クリエイティブアソシエーション・KOKIN		
参加人数	15名	傍聴者数	10名
出席議員 (役割分担)	谷川眞司（座長・挨拶）	伊田悦子（司会）	伊藤清美（記録）
	今西克己（記録・報告）	上野修身（報告）	松岡茂長（資料） 松田弘幸（資料）
内容	【概要】 上野副議長の挨拶、谷川座長の挨拶のあと、出席者の自己紹介に引き続き、谷川座長から3月定例会の報告、商店街の振興対策における意見交換会の趣旨説明を行い、その後商店街の振興についてそれぞれの立場で、現状、課題、考え等の意見交換を行った。		
	【意見交換会の趣旨】 舞鶴市議会は、現在、議会活性化についての取り組みをしている。これは、市民に開かれた議会、また、二代表制として合意形成のできる議会を目指しており、市民の皆様から多くの意見を聞く機会を議会として持つことが必要と認識し、その考えのもと、この意見交換会を開催させていただく。		
	【意見交換会に入る前の挨拶と現状】 東舞鶴商店街連盟理事長は、昔250店舗あった商店が現在では、高齢化が進み、ほぼ三分の一にまで減少している。若い人に入ってもらっても、補助金が切れたら店を閉鎖してしまう悪循環になっている。 担い手である若い人にいかに繋げるかが課題で、新しい人に入っただき、意欲のある持続可能な商店街をつくらなければならない。		
	舞鶴商工振興会長は、極めて厳しい状況にある。西舞鶴では、7商店街から4商店街になってしまった。昭和30年代が最も繁栄した頃で良かった。店舗数が現在では、六分の一になっており、空き店舗は54店舗もあり、全体の3割になっている。		
	舞鶴クリエイティブ副理事長は、商店街だけでは現状として無理がある。若い人の考え、若い人の力で社会現象を起こすような取り組みが必要と考える。たとえば、艦コレのように風を吹かすことを考えている。インターネット上で拡散させるなどいろんな仕掛けをしていく。		
KOKIN代表は、この街が好きだ。街を楽しむ8名位の任意団体で活動している。レンタルスペースを活用して人が滞留するような拠点作りが必要である。チャレンジカフェを開店し、街を楽しんでもらえるネットワークを広げて行く。			
【意見交換】 商店街の現状は、高齢化が進み担い手がないのが現状である。対策は、			

人をいかに街中に誘導するか、いかに担い手を作っていくかに尽きる。景観に考慮した商店街を創生していくことが大事である。

商店街の復活が大事である。今の商店街はアーケードだけが財産になっている。ネット商売でも負けている。商店街に来てもらうには、空間を作る。空間がないから人が来ない。早くビルセンターを撤去し、五条公園を整備して振興を図る。誘客は旧海軍を切り口にする。

商店街にどうやって入ってもらうかに尽きる。ひとつの方法として、百円商店街をつくり、そのことを SNS 等で発信する。

海・山・川の三点セットがある舞鶴が好きだ。30代が頑張っただけで商店街に戻って来てもらえる魅力ある舞鶴にする。

【クルーズ客船の観光客の誘客に向けた意見交換】

大いに期待している。誘客については、お茶、琴、和装など日本の文化そして舞鶴の持っている良さを表現して誘客している。

観光客が舞鶴で見たいものは海上自衛隊だと思う。旧海軍も売りにしていくことが大事であり、このためには、WiFi の整備が大事である。

いかに東西の商店街に足を向けてもらうかにかかっている。地方創生の中で工夫していきたい。

【商店街の仕掛け作りに関する意見交換】

行政依存は駄目である。自力で何ができるか。舞鶴は最初赤レンガでスタートし、海軍の資源で育った街。艦コレで大成功した。SNS 上でアクセス数 20 万ダウンロードにもなり、舞鶴が聖地化された。旧日本海軍四軍の日本遺産が有効なコンテンツビジネスになるし、それが聖地ビジネスになる。これが街づくりの仕掛けでありチャンスになる。

【意見交換の終わりにあたって】

地元の皆さんの元気がないといけない。一例として予算なしで旧海軍を売りでやる。迷路を作り、旧海軍の秘宝を QR コードでゲットし、商店街をコースに入れて街へ人をいざなう。例えば、海軍レストランをオープンさせ、艦コレをやり、フェイスブック、ツイッターなどの SNS でツールとして発信すれば、有効なコンテンツとなり誘客できる。近隣市町以外の人連泊で舞鶴に来てくれる。現に三連泊で多くの人舞鶴に来た。

【意見交換のまとめ】

多くの貴重なご意見を頂戴した。従来の固定観念に捉われずに新しい発想のもとに、今日皆様からいただいたご意見を今後の議会活動に活かしていく。

舞鶴市議会議長 桐野正明様

舞鶴市議会意見交換会実施要領第9項（1）により、報告書を提出します。

平成28年7月26日

経済消防班座長 谷川真司